

一覧表確認時のご注意

ガラスの仕様に関して

【対象製品一覧の評価方法欄に「試験・計算」の記載がある場合】

- ・ AP 製ガラス・他社製ガラスともに、製品・スペーサーの材質・ガラス中央部の熱貫流率（Ug 値）が全て記載内容に則っていれば対象となります。
- ・ AP 製ガラスの場合、ガラスの種類（Low-E or 複層）、中空層のガスの有無、中空層の厚さ、スペーサーの材質が全て記載内容に則っていれば、ガラス中央部の熱貫流率（Ug 値）の条件をクリアするため対象となります。（ガラスの厚み等は不問）
- ・ Low-E 複層は、Low-E ニュートラルで性能を評価しているため、ブロンズ、ブルーも対象になります。
- ・ 真空トリプルガラスで日射遮蔽型クリアの記載のあるものは日射取得型の対象にはなりません。
- ・ ガス無と記載のあるものはガス有でも同じグレードとなります。
- ・ ブラインド入り複層ガラスは断熱性能の評価が出来ない為「断熱等」に該当する補助金は対象外です。外窓の「防音」のみ対象となります。
- ・ 格子入りガラス（和室用含む）は格子無しガラスと同じ性能値となります。
- ・ 対象製品一覧でスペーサーの材質が「問わず」と記載のあるものは、アルミスぺーサーと樹脂スペーサーどちらも同じグレードとなります。

その他

- ・ 中棧付の場合は商品によって対応が異なりますのでご注意ください。
- ・ 商品によって中棧付は対象外、中棧無しからグレード・型番変更となる場合があります。

【外窓】住宅の場合

○リフォーム専用品

- ・ マドリモ断熱窓（カバー工法）の性能の評価方法は JIS A2102 しか認められていないため、中棧付は対象外となります。

【外窓】【ドア】ビルの場合

○かぶせ工法

- ・ カバー工法（GRAF 工法含む）の性能の評価方法は JIS A2102 しか認められていないため、中棧付は対象外となります。

○撤去工法

- ・ 躯体をはつり新築枠を取り付ける場合の性能の評価方法については、仕様での判断が認められているため、中棧付は対象となります。

○共通

- ・ 方立連窓 → 連窓される窓それぞれが対象となります
- ・ 段窓無目 → 段窓される窓それぞれが対象となります
- ・ 換気框を取付の際は、換気框無しと同じグレードになります。